



6年生が三角中新入生説明会へ

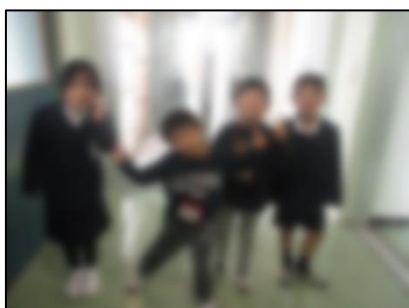
6年生は、小学校での生活も、残すところあと2ヶ月を切りました。そんな中、2月2日（月）の午後に、三角中学校で学校説明会がありました。前半は、生徒会の役員が中心となって、学校紹介が行われました。生徒会長の、「新入生の生活の充実のため、先生や先輩が精一杯皆さんをサポートします」というあいさつを心強く思ったのは私だけではなかったはずです。小学校と違うことはたくさんありますが、三角中ではランチルームで一斉に給食を食べるのだそうです。楽しそうですね。また、自転車通学を始める人たちのために、ヘルメットの扱い方なども詳しく説明されました。さらに、部活動のキャプテンからは、部活動紹介と、「ぜひ、たくさん入部してください！」というアピールがありました。この時間を経て、本校の児童も、中学校への進学がますます楽しみになったのではないかと思います。あと2ヶ月。しっかり準備しましょうね。



前途洋々

新入学児童一日体験入学

毎年2月に実施している、入学予定児童に対する「一日体験入学」。新1年生児童や保護者の皆様に準備や心構えについて知っていただく大切な機会です。今年は2月6日（金）に実施しました。当日は、保護者へ入学準備や健康管理、その他についてご説明するとともに、新入学児童は現1・2年生児童とともに、学校めぐりや交通教室に参加しました。11月の就学時健診に続き2度目の小学校訪問だったこともあり、新入学児童はとても落ち着いた様子でした。令和8年度の入学児童数は13名。4月の予定総児童数は78名となり、その後も減少していきます。小規模校ならではの学びを構築するためには、引き続き保護者や地域の皆様のご協力が不可欠です。可愛い新1年生とともにこれからも前進する学校でありたいです。



（写真左：学校めぐりをする子供たち。1・2年生の成長も感じました！
右：図書室で保護者の皆様への説明会）

こっぴど



児童が ICT について学びました

現在児童が使用しているタブレットのOSが今月から変更となり、その機能を学ぶための時間を、2月4日（水）に全学年で設けました。講師は宇城市のICT支援員である緒方さん。当日、各学年で様子を見ました。子供たちからは、「わかりやすい」「使いやすい」などの声が聞かれ、慣れるのもあつという間ではないかと思います。もちろん中学校でも同一のOSが使用されます。現在、県立高校でも同じOSが使用されていますので、高校卒業までこの機能をずっと使う子供たちも出てくる可能性があります。事前に私たち職員も研修を受けましたが、ICTについては、職員のスキルのアップデートも重要です。頑張ります。

（写真左：新しいタブレットのカメラ機能を使って写真の試し撮りをする1年生、右：6年教室では、データのやり取りができるようにセッティング。緒方さんからのきめ細やかな支援を受けます）

